

# ADA NATURE AQUARIUM WOOD CABINET WHITE

ウッドキャビネット・ホワイト

日本語

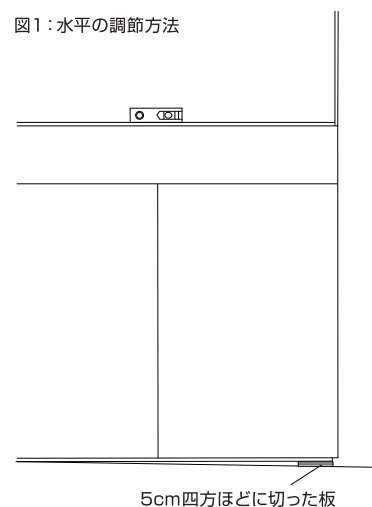
## ●安全上の注意

- ウッドキャビネット・ホワイト (以下、ウッドキャビネット) は、キューブガーデンなどのADA製W60×D30×H36 (cm) 水槽専用台です。その他の水槽は設置しないでください。
- ウッドキャビネットは、この説明書に従って水平に設置し、水槽を載せた後にも水平を確認してください。安全のため、水槽は必ず水平に設置してください。
- キューブガーデンなどの水槽は、ウッドキャビネットの上にガーデンマットを敷いてから設置することをおすすめします。ガーデンマットには振動を吸収し、水槽のずれ落ちを防ぐ効果がありますので、より安全にご使用いただけます。
- ウッドキャビネットと水槽の間に、小石や砂粒などの異物を挟まないように注意してください。異物が挟まると、水槽が割れる危険性があります。
- 扉や丁番に、指や手などを挟まないようにご注意ください。特に、子供が触らないようにご注意ください。
- ウッドキャビネットの外側や内側が水で濡れた場合には速やかに乾いたタオルで拭き取ってください。また、汚れを拭き取る場合は塗装が落ちる可能性があるため洗剤等は使用せず、乾拭きまたは水に濡らしてかたく絞ったタオルで拭き取ってください。

## ●設置方法

- ウッドキャビネットは、必ずしっかりと床の上に設置してください。畳やカーペットの上など、不安定な場所には設置できません。
- ウッドキャビネットを床に置いた後、天板の四隅を手で押してがたつきが無いことを確認してください。
- ウッドキャビネットを設置した後と、水槽を載せた後には、必ず水準器を使って水平を確認してください。また、水槽に水を張った後にも水平を確認してください。
- ウッドキャビネットを設置した際、がたつきがある場合や水平になっていない場合、床とウッドキャビネットの間に5cm四方ほどに切った板を挟んで調節してください。薄めの板を用意し、重ねる枚数で傾きを調節します。(図1)

図1：水平の調節方法



## ●扉の調節方法

- ウッドキャビネットの扉は、ワンタッチで着脱が可能です。扉を外す場合は、丁番本体のロックレバーを押し上げてマウンティングプレートから外してください(図2)。扉を取り付ける場合、丁番本体をマウンティングプレートにかぶせるようにして、カチッと音がするまで押し込んでください。丁番本体は、どの方向から押しでも取り付けられます(図3)。

図2：取り外し方法

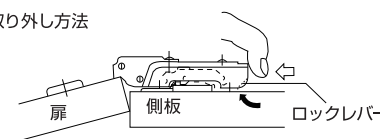
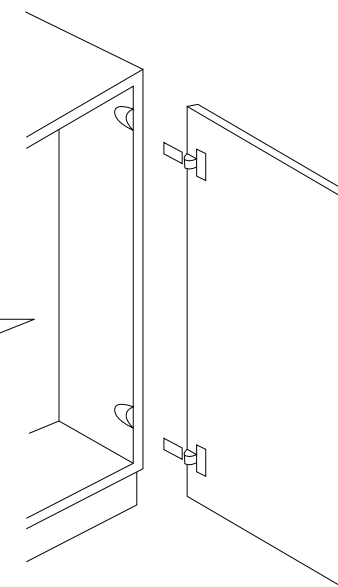
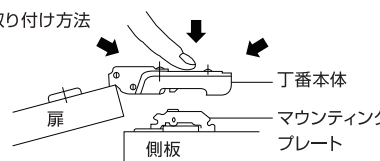
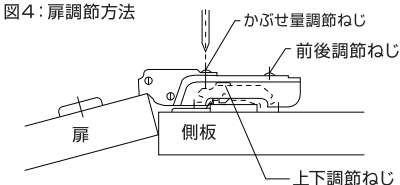


図3：取り付け方法

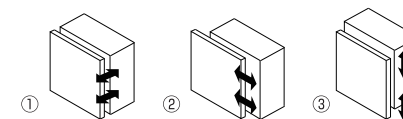


- ウッドキャビネットを移動した場合や、扉の着脱を行った場合、扉が傾いたり、ずれることがあります。扉の傾きやずれなどは、ドライバーを用いて次のように丁番の各ねじを調節してください。

図4：扉調節方法



- ①前後調節  
前後調節ねじを緩め、扉を前後に動かして適当な位置を選び、しっかりねじを締めます。
- ②かぶせ量調節(扉の左右調節)  
かぶせ量調節ねじを右に回すとかぶせ量は多くなり、左に回すと少なくなります。操作は前後・上下調節ねじを締めたまま行います。
- ③上下調節  
上下調節ねじを緩め、扉を上下に動かして適当な位置を選び、しっかりねじを締めます。



## ●付属専用スタンドの安全上の注意

- 付属のスタンドは、ウッドキャビネット・ホワイト専用です。その他の水槽台には対応しておりません。
- 専用スタンドは、ソーラーIに対応します。ソーラーIの説明書も必ずよくお読みください。
- 専用スタンドは、この説明書に従って正しく設置してください。設置方法の不備が原因で発生した事故などに関して、当社は一切責任を負いません。
- ローレットネジは必ず手で回し、無理な力を掛けないようにしてください。工具などを使用すると、破損の原因となります。
- 取付金具や木ネジ、コードクリップなどの鋭利な部分でけがをしないように、取り扱いには十分注意してください。
- 錆などの原因になるので、専用スタンドや取り付け金具に水が掛かった場合にはすぐに乾いた布で拭き取ってください。特に海水が掛かった場合には、錆などが発生しやすいので念入りに塩分を拭き取ってください。

## ●専用スタンドの組み立て

①パイプ足×2 (左右で切り欠きの位置が異なります)

②上パイプ×1 (上に弧を描くように取り付けます)

③取付金具(上) ×2	④取付金具(下) ×2	⑤コードクリップ(角型小) ×2	⑥コードクリップ(丸型) ×2	⑦木ネジ ×8	⑧ローレットネジ ×2

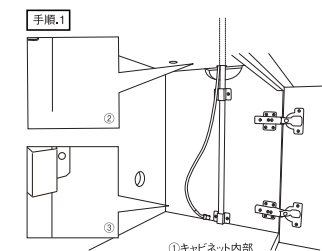
部品	個数
①パイプ足	×2
②上パイプ	×1
③取付金具(上)	×2
④取付金具(下)	×2
⑤コードクリップ(角型小)	×2
⑥コードクリップ(丸型)	×2
⑦木ネジ	×8
⑧ローレットネジ	×2

- 組み立てを行う前に各部品がそろっていることをご確認ください。
- 組み立てをする際には広くスペースをとり、床に布やダンボールを敷くなどして、製品や床、既存の家具などに傷が入らないよう注意をして組み立ててください。
- 手順1~4に従って、各部品を正しい順序で、正しい位置に取り付けてください。また、その際に部品の上下、表裏を間違えずに取り付けてください。
- 取り扱いの際、部品を曲げたり、変形させないように注意してください。
- 組み立てをする際には、必ず手袋(軍手など)をして指などにケガをしないようご注意ください。

## ●照明ユニットの設置

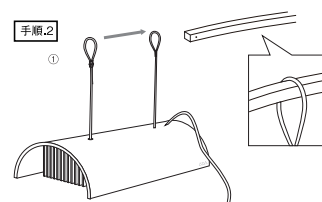
### ●手順.1

- ①ウッドキャビネットの専用スタンド取付穴(右)に、先にソーラーI(照明ユニット)からのコードを通しておきます(専用スタンドを取り付けた後ではコネクターが通りません)
  - ②パイプ足上部の切り欠きとネジ穴の位置を確認し、専用スタンド取付穴にパイプ足を正しい向きで差し込みます。切り欠きはそれぞれ内側を向くように、ネジ穴は裏側にくるのが正しい向きです。パイプは、楕円形の穴の前側にくるようにしてください。
  - ③ウッドキャビネットの内側から、パイプ足に上下の取付金具を取り付け、木ネジでしっかりと固定します。パイプ足は必ず垂直に固定してください(左右同様に行います)
- ※専用スタンド取付穴(左)には、コードは通りません。



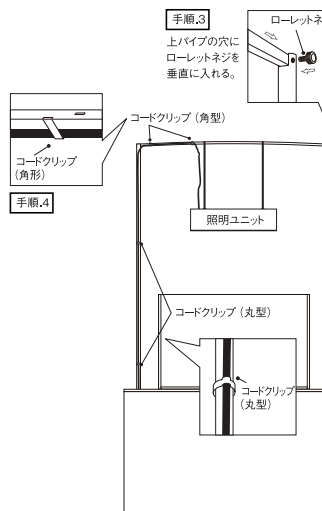
### ●手順.2

- ①専用スタンドにつり下げのため、照明ユニットのスチールワイヤーに輪をつくります。輪の位置は、照明ユニットをつり下げる高さに応じて調節してください。ワイヤー固定クランプのナットは、ラジオペンチなどでしっかりと締め込んでください。
- ②上パイプにスチールワイヤーの輪を通します。上パイプは上に弧を描くように取り付けます。また、ネジ穴は裏側にくるのが正しい向きです。



### ●手順.3

- 照明ユニットを掛けた上パイプを、左右のパイプ足上部の切り欠きに入れ、ネジ穴の位置を合わせてローレットネジで固定してください(ローレットネジは必ず手で回してください)。この時、照明ユニットを落としたり、水槽などにぶつけないように注意してください。安全のため、二人で左右同時に行うことをおすすめします。



### ●手順.4

- 照明ユニットとコントロールユニット(電子安定器)をつなぐコードを、コードクリップで固定します。コードクリップには角型と丸型があり、上パイプ部分には角型を、パイプ足部分には丸型をそれぞれ使用します。

※ウッドキャビネットの天板に開いている4箇所穴は、フィルターのホースやCO<sub>2</sub>添加器具のチューブの配管にご利用ください。  
※図はロータイプのもですが、取り付け方法はハイタイプも共通です。

背面から見た図

発売元: 株式会社 アクアデザインアマノ  
新潟県新潟市西蒲区漆山8554-1 〒953-0054  
aqua design amano CO.,LTD.  
8554-1 Urushiyama, Nishikan-ku, Niigata 953-0054, Japan  
MADE IN JAPAN 4085411S14COPYJ27H27

お問い合わせ先: ADAサービスセンター  
0256-72-1994(平日10:30~17:30)  
E-mail/support@adana.co.jp

